

入場無料

第13回 のしろ 市民まちづくり フォーラム

日本風景街道を通して
私たちにできること



日時

平成 31年 2月20日(水) 13:30~17:15

会場

能代市大会議室(旧議事堂) 秋田県能代市上町1-3

テーマ

風景街道をネットワークとした広域連携による観光振興

第12回フォーラムでは風景街道と、地域の情報発信拠点である「道の駅」との連携について議論しました。その具体化に向け「道の駅」をゲートウェイとし、風景街道「のしろ白神の道」を如何に構築・情報発信すべきか。

今回は昨年8月に出された日本風景街道有識者懇談会での提言を踏まえ、西日本を中心とした「まちの駅」の取り組みや北海道で取り組んでいるシーニックバイウェイ、八峰町で体験型宿泊施設を運営、地域の観光資源を活用した観光振興に取り組んでいる事例など、各地域で活動されている著名人を交え、地域資源の再確認とその利活用における課題・解決に向けた取り組みについて、新たな連携を視野に今後の風景街道ネットワークの活動について議論を深めます。

お問い合わせ先



のしろ白神ネットワーク事務局

【秋田県立大学木材高度加工研究所内】 〒016-0876 秋田県能代市海詠坂11-1 TEL 0185-52-6900

ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/nsw/>

のしろ白神のみち 検索

主催/のしろ白神ネットワーク 協賛/一般社団法人東北地域づくり協会

後援/秋田県山本地域振興局・秋田県立大学木材高度加工研究所・秋田魁新報社・国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所
東北風景街道協議会・NEXCO東日本秋田管理事務所・能代市・北羽新報社



プログラム

13:30

開会挨拶

のしろ白神ネットワーク 代表 能登 祐子氏

基調
講演

みんなで創り・守る『風景街道』

～道を通れば住人の心が見える～

株式会社まちづくり計画研究所 代表取締役 今泉 重敏氏

人と人との信頼関係が 地域元気のもとになる

シーニックバイウェイ北海道 函館・大沼・噴火湾ルート
事務局長 折谷久美子氏

話
題
提
供

クラウドファンディングとSNSを活用した 体験型宿泊施設の立ち上げ～現状

cochiデザイン事務所 代表 鈴木 了氏

道路ネットワークと観光振興

国土交通省東北地方整備局 能代河川国道事務所長 増 竜郎氏

フロアディスカッション

株式会社まちづくり計画研究所 代表取締役 今泉 重敏氏
シーニックバイウェイ北海道 函館・大沼・噴火湾ルート 事務局長 折谷久美子氏
cochiデザイン事務所 代表 鈴木 了氏
国土交通省東北地方整備局 能代河川国道事務所長 増 竜郎氏
能代市長 齊藤 滋宣氏

コーディネーター

秋田県立大学木材高度加工研究所 准教授 渡辺 千明氏

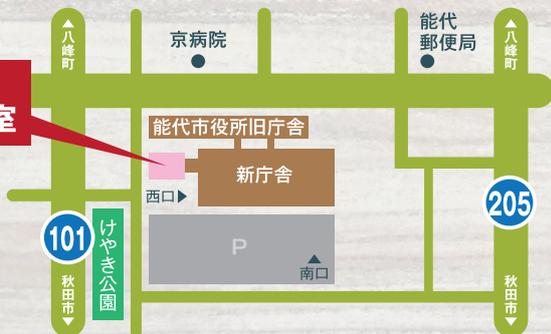
閉会挨拶

能代市長 齊藤 滋宣氏

17:15

閉会

能代市
大会議室



株式会社まちづくり計画研究所 代表取締役

今泉 重敏氏 (いまいずみ しげとし)

地域づくり、まちづくりに懸命に取り組む“のぼせもん”仲間のネットワークの代表世話人で、市町村長、議員、地域づくりリーダー、女性団体等、全国に約1万人の人的ネットワークを持つ、バイタリティあふれるまちづくりコーディネーター。地域の特性を踏まえた、誰でもすぐの実戦可能な、楽しく実効性のある各種まちづくり計画を参加者のやる気を高めながら策定。これまで行政から委託を受けた事業の報告書策定数は150にも上る。



シーニックバイウェイ北海道
函館・大沼・噴火湾ルート 事務局長

折谷久美子氏 (おりたに くみこ)

北海道函館市出身。1999年、女性や市民が気軽にまちづくり活動に参加できるよう、NPOスプリングボードユニティ21を結成。2004年法人取得。2007年からシーニックバイウェイ北海道 函館・大沼・噴火湾ルート事務局長。おもてなしの気持ちを込めて、道路や港、観光、教育、福祉など様々な分野で、人と人の心がかよ活動を展開中。2017年、北海道男女平等参画チャレンジ賞受賞。



cochiデザイン事務所 代表

鈴木 了氏 (すずき りょう)

1988年秋田県八峰町生まれ。2016年秋田へUターンし、八峰町の地域おこし協力隊として移住定住と空き家の利活用に取り組む。2018年任期終了後は二級建築士の資格と協力隊の経験を活かし、空き事務所をリノベーションし、泊まれる大人の秘密基地『CRANDS』をつくるプロジェクトを企画。木工職人須藤和彦とのDIYユニットKaag projectにてデザインと施工をし、2018年7月にオープン。現在はホテル経営とKaag projectとして建築デザイン施工や参加者目線に立ったワークショップなどを行う。



国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所長

増 竜郎氏 (ます たつろう)

鹿児島県出身。九州大学工学部卒業。
平成11年4月、建設省 入省。
平成22年4月、大臣官房技術調査課 課長補佐。
平成25年4月、総合政策局公共事業企画調整課 課長補佐。
平成28年4月、一般財団法人先端建設技術センター 技術調査部長。
平成30年4月、一般財団法人先端建設技術センター 先端建設技術研究所 研究部長。
平成30年7月、能代河川国道事務所長。



能代市長

齊藤 滋宣氏 (さいとう しげのぶ)

北海道勇払郡厚真町出身。
中央大学経済学部卒業。
1977年、国会議員秘書。
1991年、秋田県議会議員(2期)。
1998年、参議院議員。
2003年、国土交通大臣政務官。
2006年、能代市長就任(現在4期目)。



秋田県立大学木材高度加工研究所 准教授

渡辺 千明氏 (わたなべ ちあき)

兵庫県神戸市生まれ、北海道室蘭市育ち。
2000年4月秋田県立大学木材高度加工研究所の流動研究員、講師を経て2006年4月より現職。研究テーマは「地域資源を活用した安全・安心な地域づくり」。
能代市防災会議委員、秋田県豪雪地帯対策外部委員、秋田県森林審議会委員。